



寄居町役場

町の行政改革の取り組みは

住民生活にかかわる問題等について、議員が政策提案も含めて行うのが一般質問です



### 事業仕分けによる見直しの考えは？

**答弁** 事務事業評価の導入を図ります

**問** 事業仕分けについて、町長の考えを伺います。

**答** 現在行っている事業が適切か否かの評価をする1つの手段と考えます。

**問** 町政刷新会議を設置する考えがありますか。

**答** 寄居町行政改革推進委員会を設置していますので、この委員会で対応していきます。

**問** 町民に痛みを押しつけるだけでなく、メリハリのきいた行政改革は必要と考えますが、プランはありますか。

**答** 来年度から取り組む、第5次行政改革の準備を進めていますので、その中で対応したい。

**問** 事業仕分けによる無駄・むらの見直しや、メリハリをつける事業の見直しは必要と考えますが、いかがですか。

**答** 行政改革への取り組みの手法として「事務事業評価」の導入を図り、事業の見直しをしたい。

**問** 事業仕分け人を公募し、町外の人も応募できるようにしてはいかがでしょうか。

**答** 寄居町行政改革推進委員会には一般公募の枠があり、既に実施しています。町外の応募については考えていません。

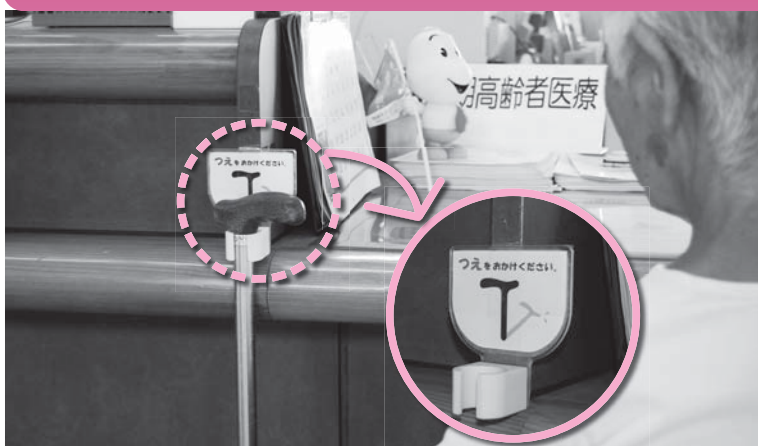
**問** 近隣の市町村において、事業仕分けを実施する自治体があると伺っています。また、神川町では今年度から事業仕分けをスタートさせますが、これについての所見を伺います。

**答** 県内では和光市、草加市等が実施しており、深谷市も20の事業仕分けを実施しました。神川町が9月下旬から実施するようですが、今後の状況を見守りたいと考えています。

▼その他の質問  
・生活保護について

… 寄居町の今とこれから … 6名の議員が登壇！

# 一般質問



6月議会後、庁舎の窓口に設置されました



### つえを利用している方々へ、「つえホルダー」等の設置を

**答弁** 独自に工夫し、設置していきたい

**問** 高齢者や障害者など、つえを利用する方々が年々増加しているようです。そうした中、庁舎をはじめとする公共施設などで、受付カウンターや、いすの下などの床につえを横たえている様子がここところよく目につきます。

けがをされて一時的につえを利用している方々を含め、そうした方々への配慮として、つえを立てかける「つえホルダー」や、床に設置する「つえ休め」等の器具を庁舎内窓口や図書館等の受付カウンター、いす、机、床などに設置する考えはないか伺います。

**答** 設置場所によっては逆に障害となり、安全面で問題が生じることも考えられるので、固定でも問題ない場所については市販のものを設置し、窓口カウンターなどには、必要時に対応できる「つえホルダー」を独自に工夫し、設置していきたい。

**問** 価格は1個1,000円前後のようですが、会議や集会時等のいすにも必要だと思います。施設に数個ずつ設置する考えを含め、どこの施設にいつごろまでに設置するのか伺います。

**答** 庁舎の記載台や窓口カウンターなど、必要と思われる箇所への早期設置に向けて取り組んでいきます。

▼その他の質問  
・「スケッチの町 寄居」の取り組みについて  
・「子ども医療費無料化」の拡充について



増加する高齢者（右は警察庁ポスター）



### 高齢者ドライバーに駐車スペースの確保を

**答弁** 「思いやり駐車ゾーン」に、高齢者の駐車は考えていません

**問** 駐車場等で起こる高齢者ドライバーの物損事故防止などを目的に、高齢者（70歳以上）や妊婦、障害者が指定された場所で路上駐車ができる「高齢運転者等専用駐車区間制度」が4月19日、全国一斉にスタートしました。既に県内でも26カ所に83台分の専用区間が設置されました。

そこで、増加する高齢者ドライバーの日常生活を支援するため、役場庁舎駐車場内に設置済みの「思いやり駐車ゾーン」に高齢者（70歳以上）の方も駐車可能とするお考えを伺います。

**答** 利用対象者を一般高齢者に拡大すると、体が不自由な方等が「思いやり駐車ゾーン」に駐車できない状況も予想されることから、考えていません。

**問** 役場庁舎、公共施設駐車場に高齢者（70歳以上）等の専用駐車場設置の考えを伺います。

**答** 役場庁舎をはじめとする公共施設の駐車場には、一般駐車場と「思いやり駐車ゾーン」を設置していることから、それ以外に利用者を限定する駐車方法を導入する考えはありません。

**問** 今後、町として高齢者が事故防止のためにみずから運転免許証を返納した場合の支援について伺います。

**答** 自主返納に対する具体的な支援は、家族の協力が一番必要と感じていますので、現時点での支援は考えていません。

▼その他の質問  
・ひとり親家庭支援対策について  
・子宮頸がん予防ワクチンの助成について



安心して医療を受けたい



### 国保税を引き下げ、すべての人に保険証交付を

**答弁** 赤字続きで、引き下げる状況がありません

**問** 国保税を引き下げ、すべての人に保険証の交付と、減免制度、窓口負担の軽減を実態に合わせることに伺います。

**答** 国保会計は、赤字が続き厳しいので、保険料を引き下げる状況ではありません。保険証は、負担の公平性から被保険者資格証を渡す場合もあります。減額や軽減は、実態に応じて適切に対処しています。

**問** 後期高齢者医療制度の即時廃止を国へ働きかけ、保険料滞納者には実態に合った対応と、安心して入院できる制度創設の考えを伺います。

**答** 国は、平成25年度から新たな医療制度を創設するため検討中で、その動向を注視していきます。滞納に対しては実態を把握し、分納などで対応しつつ、安心して医療を受けられる制度を望んでいます。なお、国への働きかけは考えていません。

**問** 介護保険の利用料軽減申請の簡素化、保険料の減免、介護療養病床の廃止をやめる考えは。また、在宅介護者に対して新たな補助制度で援助を行う考えについて伺います。

**答** 低所得者に対する利用料軽減は、2カ月に1度勤奨通知を送っています。保険料の軽減は、大里広域市町村圏組合の条例に基づき実施していることから、町独自の支援は考えていません。介護療養病床については国が調査を始めたこと聞いていますので、動向を注視していきたい。

**問** 窓口の対応と生活保護者の人権を守ることに伺います。

**答** 正副担当職員2名で対応し、県北部福祉事務所のケースワーカーも、4月から1名増の4名で対応しています。

▼その他の質問  
・高齢者・障害者世帯のごみの戸別収集について  
・「地域公共交通活性化事業」の活用で「足の確保」を

## 国民健康保険 高齢者ドライバー

町政を問う！ 一般質問 6月議会では、6名の議員が登壇しました